

2018年4月25日

私立大学キャンパスシステム研究会 会員各位

私立大学キャンパスシステム研究会
教育システム分科会運営委員長 与田 達浩

2018年度第1回教育システム分科会（旧第一分科会）開催について（ご案内）

拝啓 陽春の候、皆様お元気にお過ごしのことと存じます。

掲記につきまして下記の通り日程等が決まりましたのでご案内申し上げます。学事等ご多忙の折りとは存じますが、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日時：2018年5月25日（金） 13:30～17:00

2. 開催場所：サイボウズ株式会社 東京オフィス

住所：〒103-6028 東京都中央区日本橋 2-7-1 東京日本橋タワー

URL：<https://cybozu.co.jp/company/access/tokyo/>

電話：080-8826-5036（事務局携帯）

※13:15までに「東京日本橋タワー 7階」の「入館端末の横スペース」にご集合ください。一斉に入館手続きをしますので、ご協力をお願い致します。

3. 研修テーマ：共創を実現するためのIoTプラットフォーム

4. 研修内容：

2018年度の教育システム分科会では「共創をICTする」といったテーマで、大学教育における共創に関する取り組みを実践している大学や企業を訪問し、教員、職員、学生、企業による実践的な共創活動を学び、会員の皆様と共に大いに議論できたらと考えています。

さて第1回分科会は「共創を実現するためのIoTプラットフォーム」を研修テーマとし、サイボウズ株式会社様に訪問して分科会を開催致します。

当日は「～事例から学ぶ～教育現場でキントーンが使われる3つの理由」と題し、大学を中心とした教育機関での学習支援ツールやアクティブ・ラーニングツール等として活用されている事例をご紹介します。あわせて、データベース型のアプリを作成する「kintone（キントーン）」の実機体験を予定しております。施設見学では「Big Hub for Teamwork」をコンセプトに、多様な働き方にチャレンジしているオフィスを見学致します。

学事等、お忙しい時期と存じますが、分科会終了後は情報交換会も計画しておりますので、皆様、振るってご参加下さいますよう、何卒よろしくようお願い申し上げます。

5. スケジュール： ※スケジュール、内容等に関しては変更になる場合がございます。

13:30～13:35 全体会

- ・今年度活動について
- ・事務連絡

13:35～14:45 kintone (キントーン) 概要、事例紹介

「～事例から学ぶ～教育現場でキントーンが使われる3つの理由」
サイボウズ株式会社 営業本部 檜崎 千裕 様

14:45～15:00 休憩

15:00～16:20 kintone (キントーン) 操作説明、実機体験、グループディスカッション、発表

【参加者の皆様へ（ご留意事項）】

※実機を使った「kintone (キントーン)」の体験を予定しています。

実機体験をご希望の場合は、分科会当日にご自身のパソコンをお持ちいただける方はご持参をお願い致します。

サイボウズ株式会社様のゲスト用 Wi-Fi を利用しますので、無線 LAN でインターネット接続可能なパソコンのご持参をお願い致します。

16:20～16:55 サイボウズ株式会社の働き方について
オフィスツアー

17:00 分科会終了

17:30～ 情報交換会（分科会会場周辺で開催いたします）

6. 参加費：4,000円（情報交換会ご参加のCS研会員の方は当日ご持参下さい。）

7. 出欠の確認について：

分科会と情報交換会の参加有無を、**5月18日（金）**までにご回答下さい。

ご回答は以下のURLからオンラインにて受け付けております。よろしく願いいたします。

<https://seminar.jp.fujitsu.com/public/seminar/view/6838>

〔お問合せ先〕

私立大学キャンパスシステム研究会事務局

〒105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター

富士通株式会社 公共・地域営業グループ CS&プロモーションセンター内

電話：03-6252-2521（直）

E-mail：secretary@csken.or.jp（高橋、池谷）

以上

【会場までのアクセス】

<https://cybozu.co.jp/company/access/tokyo/>

- 東京メトロ銀座線・東西線、都営地下鉄浅草線「日本橋駅」B6出口直通
- 東京メトロ半蔵門線・銀座線：「三越前駅」B6出口より徒歩3分
- JR：「東京駅」八重洲北口より徒歩10分



【集合場所】「東京日本橋タワー 7階」の「入館端末の横スペース」



事務局担当者が入館端末の横スペース辺りでお待ちしております。